

予算決算特別委員会 令和 2 年度当初予算 所管予算案説明資料

1	所管予算案総括表	P	1
2	事業概要		
	秘書広報課	P	2
	自治連携課	P	5

1 所管予算案総括表

市長公室

(1) 一般会計予算額 [単位：千円]

課名	令和2年度 予算額	令和元年度 予算額	増減額
秘書広報課	82,920	99,098	▲ 16,178
自治連携課	103,843	92,375	11,468

(2) 特別会計予算額 [単位：千円]

	令和2年度 予算額	令和元年度 予算額	増減額
			0

(3) 所管の重点施策 [単位：千円]

事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
4『B』i地域産業イノベーション推進事業 4『B』i地域産業イノベーション推進に要する経費	15,000 秘書広報課	BEAMS、BEPPU PROJECT、B-biz LINKとの連携により、継続して別府の魅力の発掘・発信や開発商品の販売支援等を進めていきます。
ひとまもり・まちまもり自治区形成事業 協働事業推進に要する経費	15,000 自治連携課	地域が連携して共通の課題解決に向けて取り組むことを支援するための補助金を交付し、中規模多機能自治区形成を推進します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	01	0105	秘書に要する経費	秘書広報課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,316						8,316
<p>【事業の目的】 特別職（二役）の秘書に関する業務、渉外、儀式及び交際事務等に関する業務を行います。</p> <p>【事業概要】 市内で行われる各種大会の後援等贈呈品の受付、市交際費（慶弔、祝儀、懇親会等会費）等に関する業務を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・各種大会後援等贈呈品料…274千円 ・市交際費…800千円 </p> <p>【実績等】 平成30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・各種大会後援等贈呈品料…277千円 ・市交際費…587千円 </p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	01	0107	市政功労者等表彰に要する経費	秘書広報課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,641						1,641
<p>【事業の目的】 市政の発展、文化の振興又は公共の福祉の増進に功労のあった個人若しくは団体を表彰することにより、功労者をたたえとともに市民の意識向上を図ります。</p> <p>【事業概要】 別府市功労表彰式、永年勤続市政振興功労者表彰（市議会議員）に関する業務を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・別府市功労表彰記念品料…392千円 ・永年勤続市政振興功労者表彰（市議会議員）祝品料…17千円 </p> <p>【実績等】 平成30年度 <ul style="list-style-type: none"> ・別府市功労表彰記念品料…193千円 ・永年勤続市政振興功労者表彰（市議会議員）祝品料…17千円 </p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	01	1231	東京事務所に要する経費	秘書広報課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,131					294	9,837

【事業の目的】

東京事務所を通じて、中央からの迅速な情報収集及び積極的な情報発信を行い、様々な機関との関係を築き、「稼ぐ力」の強化に努めます。

【事業概要】

観光宣伝・誘客、企業誘致、中央省庁・関係機関との連絡調整、その他幅広い業務を行います。

- ・旅費（移転、帰省、都内等移動） 1,178千円
- ・事務所、公舎等借上料 7,407千円
- ・その他（運営費等） 1,546千円

【実績等】

平成30年度

- ・旅費（移転、帰省、都内等移動） 903千円
- ・事務所、公舎等借上料 8,530千円
- ・その他（運営費等） 1,081千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	02	0115	市報等発行に要する経費	秘書広報課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
45,305			80		2,880	42,345

【事業の目的】

市報等に行政情報やイベント等の情報を掲載し、周知することにより、市民サービスの向上を図ります。

【事業概要】

市報の作成・配布、四季のカレンダーの作成・配布、声の市報、点字市報、市報べっぷホームページ版の作成等を行います。

- ・市報の作成等 42,986千円（市報発行部数 621,600部）
- ・四季のカレンダー作成等 2,319千円（カレンダー発行部数 55,500部）

【実績等】

平成30年度

- ・市報の作成等 36,168千円（市報発行部数 621,600部）
- ・四季のカレンダー作成等 2,095千円（カレンダー発行部数 55,500部）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	02	0116	広報事務に要する経費	秘書広報課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,527						2,527

【事業の目的】

市民への広報手段の多様化を図るとともに、報道機関への情報提供を行うことにより、開かれた市政の実現を図ります。

【事業概要】

報道機関との連絡調整、ケーブルテレビ制作放送業務委託、ラジオ放送委託、その他広報活動を行います。

- ・ケーブルテレビ制作放送業務委託費 1,320千円
- ・ラジオ放送委託費 524千円

【実績等】

平成30年度

- ・ケーブルテレビ制作放送業務委託費 1,296千円
- ・ラジオ放送委託費 514千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	07	1269	4『B』i地域産業イノベーション推進に要する経費	秘書広報課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,000						15,000

【事業の目的】

本市の「稼ぐ力」の底上げを図るため、4つのB（別府市、B－b i z L I N K、B E P P U P R O J E C T及びB E A M S）の連携により、別府のブランド力向上と、ひとや事業を磨き上げること及びそれが持続的に可能となる仕組みや風土の構築を目指します。

【事業概要】

本事業は、情報の集積・発信、新たな付加価値の創出を基礎としながら、継続して別府の魅力の発掘・発信や、開発商品の販売支援等を進めていきます。

- ・4『B』i地域産業イノベーション推進委託費 14,348千円
- ・普通旅費 652千円

【実績等】

平成30年度

- ・4『B』i地域産業イノベーション推進委託費 28,998千円
- ・普通旅費 858千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	02	0117	広聴事務に要する経費	自治連携課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,018						2,018

【事業の目的】

市民ニーズの的確な把握を行い、市政へ反映させます。市民生活の不安等の解消に行政の立場で対応します。

【事業内容】

・市民相談委託事業 1,426千円
 市政への意見や日常生活の苦情等を受付ける相談窓口です。相談内容としては、家庭内問題から生活保護、市営住宅、法律問題と多岐に渡っているため、今後も市民生活の安定と福祉の増進を図るため、市民のニーズを把握して要望や提言を市政に反映させていきます。

・行政掲示板設置事業 165千円
 ・行政掲示板補修事業 330千円
 市政に関する広報紙や町内での周知文書の広報場所として使用するための行政掲示板の新規設置と既存掲示板の補修を行います。

【実績】

市民相談受付件数

H29年度 341件 / H30年度 404件 / R1年度 310件 (12月末時点)

行政掲示板設置・補修件数

H29年度 15件 / H30年度 16件 / R1年度 6件 (12月末時点)

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	07	1136	協働事業推進に要する経費	自治連携課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
19,789			2,500			17,289

【事業の目的】

地域間の連携強化のために、多様な主体が連携・協働し、相互に支えながら共通の目的を達成する取組を支援することによって、市民と行政が協働してまちづくりを行う体制の構築を目指します。

【事業概要】

①ひとまもり・まちまもり自治区事業費補助金 15,000千円
 地域が連携・協働し、共通の課題を解決する取組みを支援することにより、地域力の強化を図ります。

②市民活動支援補助金 2,600千円
 地域の課題解決に向けて公益的な活動を行うNPO法人や学生団体も含めた市民活動団体を支援します。

③各種補助金 1,170千円
 地域で行われている伝統的なお祭り等に対し、市が補助します。
 ・山の納涼音頭大会、浜脇薬師祭り、鉄輪湯あみ祭り

④普通旅費 211千円
 協働研修講師の旅費のほか、地域自治組織の先進地を視察し、ひとまもり・まちまもり自治区形成事業に反映させます。

⑤別府市協働のまちづくり推進委員会委員報酬 265千円
 市長の諮問に応じ、協働のまちづくり推進に関する重要事項等を調査審議する協働のまちづくり推進委員に対し、特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例に基づき、報酬を支給します。

⑥協働推進に関すること 講師等謝礼金 283千円
 市民や行政職員向けの協働に関する講座等を開催することで、協働によるまちづくりを推進します。また、市民活動支援補助金審査会委員に謝礼金を支払います。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	10	0145	自治振興に要する経費	自治連携課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
82,036						82,036

【事業の目的】

自治委員活動を支援することにより、行政依頼事務の適正な処理を進めます。行政と市民との間隔が縮まり、協働のまちづくりを推進します。

【事業内容】

- ①自治委員報酬 58,276千円
行政から市民への広報業務等、自治委員の活動を支援するため、自治委員設置規則に基づき自治委員に報酬を支給します。
- ②記念品費 453千円、印刷製本費 119千円
退任自治委員や一定年数従事した自治会役員及び事務員への地域への貢献に対し、感謝状と記念品を贈呈します。
- ③負担金補助及び交付金 18,605千円
自治委員の活動を支援するため、自治委員事務費助成金交付要綱に基づき、事務費助成金を支給します。行政依頼事務を円滑に処理するため、全自治委員で組織される自治委員会に対し、自治委員会運営費助成金を支給します。
- ④費用弁償 3,347千円、普通旅費 231千円
自治会を中心とした地域住民と行政との協働のまちづくりを進めている先進地の状況を学ぶため、隔年で自治委員研修視察を実施しています。地域課題の解決等について、先進地の事例を学び、意見交換することにより、住みやすい地域づくりに役立てます。

【実績等】

自治委員総会・自治委員会総会 年1回
自治委員会三役会 年4回
自治委員会支部長会議 年4回
自治委員会理事会 年4回
自治委員は上記会議のほか、全市一斉清掃や新年互礼会といった市関連行事開催への協力、委嘱された各種委員会への出席等、市からの依頼業務に協力し、市政の円滑な運営に寄与しています。